

自然光が差し込み自然の風が吹き抜ける出入口

丸ノ内線中野坂上駅

便利で快適な新しい出入口・コンコースが誕生

8 月 11 日（土）オープン！



東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）では、丸ノ内線中野坂上駅の改良工事を進めてまいりましたが、この度、平成 24 年 8 月 11 日（土）に新しい出入口・コンコースをオープンし、駅をご利用いただいているお客様の利便性向上を図ります。

今回の改良工事では、丸ノ内線ホームより低層となる地下 3 階に約 249 m²の空間を新たに設け、改札口のほか、多機能トイレやエレベーターを備えたコンコースを整備しました。また、より快適な駅空間を実現するために、東京メトロの駅で初めて駅出入口と一体である緑地スペースを設けるとともに、地下 1 階コンコースには自然光が差し込み、自然の風で空気の流れを作り換気を行う構造としています。

なお、新しい出入口の設置により、火災対策として取り組んでいるホームから地上までの二方向の避難経路を確保しています。

東京メトロでは、今後もより一層安全、快適、便利な駅施設の整備に取り組んでまいります。

詳細については別紙のとおりです。



新設出入口外観



新設出入口内観

便利で快適な駅に

【利便性が向上】

- ・ これまでの中野坂上交差点付近の出入口に加え、反対側（荻窪寄り）にも出入口を設置することで、利便性を向上します。



【バリアフリー設備の整備】

- ・ 出入口の階段には上り下りエスカレーターを合計4基併設しています。
- ・ 各ホーム階～新設改札階を結ぶエレベーター2基と新設改札階～地上を結ぶエレベーター1基を設けエレベーターによるワンルートを確保しています。



地下3階改札階～地上エレベーター（右）

【トイレの新設】

- ・ お客様の様々なニーズに応え、どなたにも便利にご利用いただけるよう、新たに多機能トイレや男性・女性トイレを設置し次のような設備を採り入れています。
 - 独立したパウダーコーナーの設置（女性トイレ）
 - 大きな姿見の設置（男女トイレ）
 - ベビーシートやフィッティングボードの設置（女性・多機能トイレ）
 - ベビーチェアの設置（男性トイレ）
 - 車椅子をご利用のお客様にも対応できる広いスペース、自動式扉（多機能トイレ）



トイレ内に設置された姿見



男性用トイレ内観



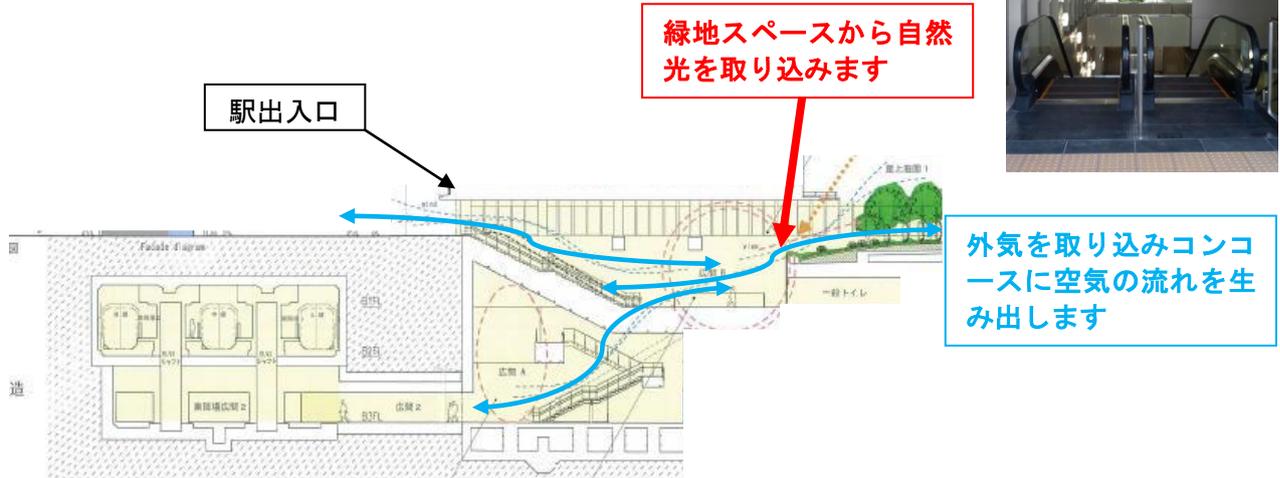
多機能トイレ内観

【自然光を取り込む】

- ・ 緑地スペースから自然光を採り入れ、地下 1 階を明るく照らします。

【風が吹き抜ける】

- ・ 緑地スペースや出入口からの自然の風が駅に空気の流れを作ります。



より安全な駅へ

東京メトロでは、平成 15 年 2 月に発生した韓国テグ市の地下鉄火災事故を受けて改正された火災対策基準に基づき、様々な設備により大火源火災に対する安全性向上に取り組んでいます。

中野坂上駅では、今回の駅改良工事に伴いホームから地上までの二方向の避難通路を確保しています。

(参考) 丸ノ内線 中野坂上駅概要

【開業】 昭和 36 年 2 月開業

【乗降人員】 61,969 人 (平成 23 年度 1 日平均)